



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会社名 宇部興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 田村浩章
(コード番号 4208 東証第1部・福証)
問合せ先 IR広報部長 坂本靖子
(TEL. 03-5419-6110)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 10 月 29 日に発表しました平成 21 年 3 月期通期業績予想、および平成 20 年 5 月 9 日に発表しました平成 21 年 3 月期期末配当予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) 通期業績予想数値の修正

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 10 月 29 日発表)	百万円 769,000	百万円 53,000	百万円 44,000	百万円 25,000	円 銭 24 85
今回修正予想(B)	693,000	30,000	19,500	10,500	10 44
増減額(B-A)	△76,000	△23,000	△24,500	△14,500	—
増減率(%)	△9.9	△43.4	△55.7	△58.0	—
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	704,284	55,900	46,707	24,031	23 88

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 10 月 29 日発表)	百万円 376,000	百万円 28,000	百万円 24,500	百万円 16,000	円 銭 15 88
今回修正予想(B)	326,000	12,500	7,500	4,500	4 46
増減額(B-A)	△50,000	△15,500	△17,000	△11,500	—
増減率(%)	△13.3	△55.4	△69.4	△71.9	—
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	329,520	26,397	21,942	8,899	8 83

(修正の理由)

金融危機に端を発した世界的な景気後退と、原油をはじめとする市況急落に伴う原料価格の先安感から、9月中旬以降、ナイロン原料のカプロラクタム需要が急減し、さらに11月以降、自動車・情報電子等、当社グループが関連する幅広い産業での需要の落ち込みと在庫調整の影響を受けており、売上高が予想を下回る見込みとなりました。在庫圧縮とコスト削減に努めておりますが、製品価格下落に伴う棚卸資産評価に係る低価法適用の影響もあり、営業利益・経常利益・当期純利益についても前回予想を大幅に下回る見込みです。

2. 平成 21 年 3 月期 期末配当予想の修正

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成 20 年 5 月 9 日発表)	—	5 円 00 銭	5 円 00 銭
今回修正予想	—	4 円 00 銭	4 円 00 銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	—	5 円 00 銭	5 円 00 銭

(修正の理由)

当社は業績に応じた株主還元を基本方針とし、財務体質の改善や将来の事業拡大のための内部留保の充実などを総合的に勘案して配当を実施しておりますが、上記 1. のとおり通期業績予想を下方修正したことに伴い、平成 21 年 3 月期の期末配当予想につきましては、誠に遺憾ながら、1 株当たり 4 円(前回予想 5 円)に減額させていただきたく存じます。

なお、当社は業績連動型の役員報酬制度を既に導入しておりますので、これに従い平成 21 年度の役員報酬を、役位に応じ 20%~35%削減いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上